

高梁川流域女性の再就職支援講座事業【倉敷市】

個別事業費	2,543千円
交付金額	1,271千円

地域の実情と課題

- ① M字カーブ解消が不完全で、結婚、出産、育児等が女性のキャリア形成の制約となっている。
- ② 就業者の多くが中小規模の事業所にて就労しており、女性はこの傾向がより顕著になる。
- ③ 女性の雇用は男性に比べ不安定である。
- ④ 高梁川流域圏における人口減少

事業の特徴

様々な課題や不安を抱える女性に寄り添い、就労にむけた支援を行うことを目的として、再就職を希望する女性を支援することで、就業に対するモチベーションを高めるとともに、結婚、育児等による職場経験のブランクに起因する不安緩和を図ることを目的として実施。

就労につながるスキル(パソコン、ITパスポート)を学ぶ講座や個別カウンセリングを実施する。市男女共同参画推進センター(配偶者暴力相談支援センター)が実施している様々な課題や不安を抱える女性を対象とした相談と連携して実施する。

事業の効果

アンケート結果より、講座の満足度(大変満足・やや満足)については、パソコン講座90%、ITパスポート講座69%と高い満足度を示しており、就職に役立つ内容だったか(大変そう思う・そう思う)については、パソコン講座95%、ITパスポート講座86%といずれも高い数値であることから役立つ内容であったと考えられる。

また、講座終了後の動向を尋ねたアンケートでは、就職・転職した7名、求職(転職)活動をした12名であり、実際に再就職やキャリアアップにつながっている。

目的・目標

様々な課題や不安を抱える女性に寄り添い、就労にむけた支援を行うことを目的として、再就職を希望する女性を支援することで、就業に対するモチベーションを高めるとともに、結婚、育児等による職場経験のブランクに起因する不安を緩和することを目的とする。

事業目標・KPI:ITパスポート取得者数20名(実績5名)

講座終了2か月後のアンケートにおいて「就職した」または「転職した」と回答した割合15%(実績17%)

連携団体

高梁川流域各ハローワークとの連携(チラシ設置及び事業の案内)
高梁川流域自治体との連携(チラシ設置及び事業案内)

今後の課題

より意欲的な層をターゲットとした広報を行うことで資格取得者数の実績を伸ばすことをねらい、実際に前年度と比較して資格取得者数は増加したが、参加者数は減少した。また、就職・転職者数は減少したため、今後は就職又は転職に結び付けることを目指したい。

事業の概要

(開催方法)

①パソコン講座・ITパスポート講座

- ・対面とオンラインのハイブリット開催
- ・会場：倉敷市男女共同参画推進センター
- ・オンライン：Zoomミーティング
- ・託児設置

②仕事と家庭の両立サポート講座

- ・対面とオンラインのハイブリット開催
- ・オンライン：Zoomミーティング

③個別カウンセリング

- ・対面又はオンラインを選択

(講座内容)

●仕事に活かせるパソコン講座

パソコンの基本操作からビジネス文書の作成、帳票の作成、数式や関数の活用など、様々な仕事に活かせるパソコン操作を学ぶ。

・内容

ビジネス文書の作成や票の挿入、Excelの概要、ブックの作成とデータ入力、関数とセルの書式設定、グラフの作成、ワークシートやブックの作成と管理、セルやセル範囲のデータの管理、テーブルの作成、数式や関数を使用した演算の実行、グラフやオブジェクトの作成 等

●ITパスポート資格取得講座

IT基礎から情報セキュリティの知識、DX時代に必要な知識であるAI、ビッグデータ、IoTなど企業の総務や管理部門、IT担当者などの様々な仕事に活かせるIT知識を学ぶ。

・内容

企業活動、法務、経営戦略、技術戦略、システム戦略、システム開発技術、プロジェクトマネジメントとサービスマネジメント、システム監査基礎理論、アルゴリズムとプログラミング、ハードウェア、ソフトウェア、データベース、ネットワーク、セキュリティ等

(個別カウンセリング)

●就労支援の専門家による個別相談

再就職への不安や悩みの相談をはじめ、これからの働き方、仕事の探し方、就職活動の進め方、将来の目標設定の仕方等をキャリアコンサルタントに相談できる。一人ひとりに合った働き方をアドバイス。

(ミニ講座)

●仕事と家庭の両立サポート講座

自分の課題を整理しながら、ケーススタディを交えて、両立のポイントを学ぶ。(現状理解、課題認識、両立のコツ、子どもの可能性を伸ばす言葉かけ等)